



国際ロータリー第2680地区
Rotary
加古川ロータリークラブ



Weekly Reports 2018-2019

2018-19年度RI会長: パリー・ラシン / 地区ガバナー: 次野 宗司
加古川ロータリークラブ会長: 岡田 義則 / 幹事: 水川 典明
〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町満之口800番地 加古川商工会議所会館5F
TEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

平成31年4月16日(火) 晴れ No. 37



▲会長の時間



▲竹本会員退会挨拶



▲次年度委員会大社会員

会長挨拶

会長 岡田 義則

先週11日(木)次年度第一回理事会がスタートし、本日の例会は、次年度委員会Iということで枝川丸がいよいよ助走路を走り始めたところでしょうか、今年の今頃が思い出されます。

さて、会長の時間で何回か申し上げましたが、曹洞宗(禅宗)の『修証義(しゅしょうぎ)』という名の経典の教えが日本人の心とロータリーの奉仕の理念、『超私の奉仕』に共通するものがあると思ひ、第1章からかいつまんで紹介してきました。あらためて紹介しますと『修証義』は、永平寺の開山である道元禅師が著した大作『正法眼蔵』から、比較的平易な語句を選び出して再編成された、いわば『正法眼蔵』のダイジェスト版とも言える経典です。これは5章からなっていますが後半の4章を紹介いたします。

第4章は「発願利生(ほつがんにしょう)」がテーマで、自分ではなく人の幸せを願う生き方が説かれています。

仏教には「上求菩提(じょうぐぼだい) 下化衆生(げけしゅじょう)」という言葉がある。

上求菩提とは自らの悟りを求める生き方で、下化衆生とは人を導く生き方。自分の内側と自分の外側と、目指す生き方は2種あり、そのどちらに偏るでもなく実践を積み重ねていくことが、仏の道と考えられています。人を導く際に重要となってくる4つの実践徳目として「四摂法(ししょうぼう)」というものが説かれる。人の幸せを願う生き方ということについて、具体的には次の4つの実践徳目があります。正に今年のRIのテーマ「インスピレーションになろう」です。

- 布施(施しをする)
- 愛語(優しい言葉をかける)
- 利行(手助けをする)

同事（自分のこととして考える）

これらこそ、仏の道を歩む者の誓願であり実践である。と説かれています。本日はこの4つを説明すると長くなりますので、その1つ目の布施というのを紹介いたします。

それは、所有したいという種の欲を貪らないことをいいます。

何でもかんでも欲しいと思い、自分のものにしたいという心を離れることが布施の根本で、自分の物を人に施すだけが布施ではないのです。

施すという行為が尊いのであって、施す物が貴重なものだから尊いということでもないのです。

そうであるから、真理に適ったことを一言でも伝えたなら、それも布施であります。僅かな金銭でも、道に咲く草花であっても、心を込めて人に贈れば、それも立派な布施となります。それらは善い果報を生む種にもなります。

真理を伝えても、食べ物にはならない。食べ物を施しても、真理はわからない。真理と物とは互いを補い合う布施であり、車の両輪のようなものであるから、それらはどちらも大切な布施となりえるのだ。と説いてあります。

だから相手の返礼を期待するような心や、施したあとで「惜しいことをした」と思うような心は捨てて、ただ人の幸せを願い、自分の力を人に分け与えなさい。と、力とは技術のことでもある。自分が身につけた技能、たとえば河に舟を浮かべて人を対岸に渡すことや、橋を架けて交通の利便をはかることも布施である。

仕事をするということも、世のため人のためになることが根本にあるのだから、それらもすべて布施であると言えるだろう。このことはロータリーの職業奉仕の考え方ではないでしょうか。

今日は「布施」をお伝えしました。

こういう話は面白くないと思います。そこで小話を一つ紹介いたします。

寺の和尚が寺子屋で子供に読み書きそろばんを教えていました。

和尚：貴方の母親が6個の饅頭を持っていました。貴方が「お母さん、饅頭を2つ下さい。」とお願いしました。さて、お母さんはいくつの饅頭を持っているのでしょうか？

子供：「6つです」

和尚：「4つでしょう。あなたは、まだ引き算を理解していないようですね。」

子供：「6つです。和尚は、私の母を理解していないようですね。」

これで会長の時間を終わります。

淋しいお知らせです。竹本様が転勤のため退会されます。ご健勝にて益々のご活躍をお祈りいたします。この後ご挨拶がありますので宜しく願いいたします。

幹事報告

1) ☆他クラブニュース

例会変更のお知らせ

高砂RC ◇5月 3日(金)→休会(憲法記念日)

高砂青松 RC ◇5月 1日(水)→休会(即位の日)

加古川平成 RC ◇5月 1日(水)→休会[定款第8条第1節(C)]
◇5月22日(水)→「30周年記念式典」のため 25日(土)
於;加古川プラザホテル2階

- 2) 加古川東ライオンズクラブより会報「ひが志 第113回」を頂いております。回覧します。
- 3) BOX にハイライト米山を入れております。

次年度第1回理事会

《審議事項》

- 1) RIテーマ及び会長方針の説明
原案通り承認
- 2) 組織表に関する件
原案通り承認
- 3) 年間行事予定に関する件
原案通り承認
- 4) 出席免除申請に関する件
原案通り承認
- 5) はぐるまの家年会費納入に関する件
例年通り第1期分会費請求(7月)と一緒に3,000円集めることで承認
- 6) 助成金・協賛金・広告等年間歳出金に関する件
原案通り承認
鶴林寺の件については次回理事会にて審議

ニコニコ



- | | | | |
|---|---|---|------------------------------------------------|
| 省 | 略 | ☺ | 堀様ようこそ加古川RCへ。ごゆっくり楽しんでください。 |
| 省 | 略 | ☺ | 竹本様ありがとうございました。東京でのご健勝とご多幸、そしてますますのご活躍をお祈りします。 |
| 省 | 略 | ☺ | 枝川丸、もうすぐ船出ですね。おめでとうございます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 堀先生ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりおくつろぎください。 |
| 省 | 略 | ☺ | 竹本会員お世話になりました。これからもお元気でご活躍下さい。 |
| 省 | 略 | ☺ | 大辻次年度幹事、いよいよデビュー戦ですね。何故か妙にうれしいです。 |
| 省 | 略 | ☺ | 堀公行先生、加古川RCへようこそ。 |
| 省 | 略 | ☺ | 竹本会員今月退会されるとのこと。残念ですが新転地でのご活躍を祈念しています。 |
| 省 | 略 | ☺ | 4/11次年度第1回理事会にご出席頂いた理事及び委員長の皆様、ありがとうございました。 |
| 省 | 略 | ☺ | 本日は次年度委員会です。なにとぞ宜しくお願い申し上げます。 |

- 省 略 ☺ 次年度第1回理事会にご出席頂いた会員の皆様、有難うございました。今後とも宜しくお願いします。
- 省 略 ☺ 本日は次年度委員会 I をさせていただきます。宜しくお願いします。
- 省 略 ☺ 加古川RCの皆様、2年間本当に有難うございました！お世話になりました。感謝感謝です！
- 省 略 ☺ 竹本さんお元気で。
- 省 略 ☺ 竹本さん、新しい赴任地でもご活躍下さい。お世話になりました。
- 省 略 ☺ 竹本会員、短い間でしたがありがとうございました。
- 省 略 ☺ 竹本全志会員、移動されますがお世話になりました。良いお店開発されましたら連絡ください。
- 省 略 ☺ 竹本さん、また東京で。
- 省 略 ☺ 次年度委員会ご苦労様です。
- 省 略 ☺ ポケットークを買いました。私の言葉をタイ語に訳してくれます。でも私のタイ語を日本語に訳してくれません。
- 省 略 ☺ 写真ありがとうございました。
- 省 略 ☺ 写真いただきました。有難うございます。
- 省 略 ☺ 写真をたくさんありがとうございました。
- 省 略 ☺ 写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ テーブルの花いただきます。

以上25件 ¥41,000-
本年度累計¥1,943,000-

出席委員会

- ☆ 今 週 会員数 77 名 出席 45 名 出席免除 14 名 欠席 18 名 71.42%
- ☆ 欠 席 者 省略

- ☆ 前 々 週 会員数 76 名 出席 58 名 出席免除 13 名 欠席 5 名 92.06%
- ☆ ビ ジ タ ー 加古川中央RC 堀 公行氏
- ☆ メ ー ク ア ッ プ 加古川中央RC 4/11 松尾、高浜、平崎、芝本、富田、山本

親睦活動委員会

- 例会場当番
- 4月23日(火) 鶴田、釜谷
- 5月 7日(火) 田辺、木下



プログラム委員会

本日4月16日(火)	4月23日(火)	4月30日(火)	5月7日(火)
次年度委員会 I	次年度委員会 II	例会取り止め 【定款第8条 第1節(C)】	新会員自己紹介 宮崎・小田・高見 担当